

平成 21 年 1 月 8 日

日紙商からの最新情報のお知らせ

経済産業省・紙月報及び板紙月報の分類内容の見直し

経済産業省統計の「紙月報」、「板紙月報」の分類内容が一部実態とかけ離れていることから、平成 21 年 1 月から実態を反映した分類内容に変更実施されることになった(資料①)。

その変更の内容と弊組合の「紙・板紙販売量及び在庫量統計」への影響やその他の事項についてまとめたので、皆様にご報告いたします。

1. 変更のポイント

- ・調査品目(経済産業省指定統計品目)を構成する分類内容の変更で、品目そのものの変更ではないこと。

よって、統計の連続性は維持される。

- ・使用原料、用途を中心とした分類内容から、使用原料を削除し用途中心の分類内容に変更。(一部はJIS規格や白色度などを基準)

2. 変更の内容

(1) 紙月報

- ① 使用原料の削除と用途の見直し(追加/削除)、ただし情報用紙、雑種紙は変更なし。
- ② 印刷用紙は、非塗工紙における印刷用紙 A~D の区分は白色度、塗工紙の区分は塗布量を基準としている。

品種	新分類内容		現状の分類内容	
非塗工紙	白色度	使用原料	白色度	使用原料
印刷用紙 A	75%程度以上	なし	白色度なし	さらし CP100%
印刷用紙 B	75%程度以下	なし	70-75%前後	さらし CP70%以上
印刷用紙 C	65%程度以下	なし	65%前後	さらし CP40-70%
印刷用紙 D	55%前後	なし	55%前後	さらし CP40%未満
塗工紙	塗工量(上限)	使用原紙	塗工量(上限)	使用原紙
アート紙	50g 前後	なし	40g 前後	上・中質紙
上質コート(A2)	40g 程度以下	上質紙	20g 前後	上質紙
中質コート(B2)	40g 程度以下	中質紙	20g 前後	中質紙
軽量コート(A3)	30g 程度以下	上質紙	15g 前後	上質紙
微塗工印刷紙	20g 程度以下	中質紙	12g 以下	なし

③ 業界分類による調査品目の一部名称変更と一部統合

- ・名称変更 「印刷せんか紙」 → 「特殊更紙」

・統 合

- 1) 「セミ上質」、「除くセミ上質」を統合して印刷用紙 B
- 2) 「タイプ・コピー用紙」を「その他薄葉印刷紙」に統合
- 3) 「微塗工紙 1」と「微塗工紙 2」を統合して「微塗工印刷用紙」

(2) 板紙月報

- ① 使用原料の削除と用途の見直し(追加/削除)。ただし、業界分類による調査品目、防水原紙、ワンプ、その他板紙は変更なし。
- ② 段ボール原紙について、JIS規格(P3902、P3904)を基準としている。

品種	新分類内容		現状の分類内容	
ライナー	JIS規格等	使用原料	JIS規格等	使用原料
外装用(クラフト)	P3902:LA級、LB級	なし	なし	KP
外装用(ジュート)	P3902:LC級	なし	なし	古紙
内装用	外装用(クラフト)、外装用(ジュート)以外	なし	JIS規格の強度をもたない	なし
中しん	JIS規格等	使用原料	JIS規格等	使用原料
パルプしん	P3904:MA級、MB級	なし	なし	パルプ
特しん	P3904:MC級	なし	なし	古紙

- ③ 白板紙は、表裏の白色度の違いと用途を基準としている
- ④ 黄板紙とチップボールは、分類内容を一本としている
- ⑤ 業界分類による調査品目の一部名称変更、一部統合
 - 1) 名称変更
 - ・ 「クラフト(AA・A級)」 → 「外装用(クラフト)」
 - ・ 「ジュートライナー」 → 「外装用(ジュート)」
 - 2) 統合
 - ・ 「ジュート(B級)」と「ジュート(C級)」を統合して「外装用(ジュート)」

(3) 適用時期

平成21年1月分調査より適用される。

3. 組合事業関連への影響等について

(1) 紙・板紙販売量及び在庫量統計

経済産業省指定統計の調査品目の変更がないことから、従来通りの報告様式で対応。統計の連続性は維持される。

ただし、「日紙商紙・板紙販売量及び在庫量報告書 品種区分説明書」の一部を変更する(資料②)。

(2) 日紙商手帳の紙業提要

日紙商手帳・紙業提要の「紙・板紙の品目分類表」については、来年度の手帳から変更。

(2009年度版の手帳は平成20年6月現在で記載)

以上